

びがかいのトビ ラ



【特集】市民インタビュー

幼稚園のアンケートってすごい！

あなたの思いは私たちが届けます！

羽村市私立幼稚園保護者連合会



【特集】

市議会タウンミーティング

みんなで考えよう！はむらのミライ

No.150

令和7年（2025年）
5月1日発行
（通巻259号）

●市民インタビュー	P2	●議案の議決結果	P12
●タウンミーティング	P4	●市政について問う	
●令和7年度予算審査	P6	《一般質問》	P14
●審議した主な議案		●新議員の紹介	P22
市長提出議案	P10	●議会活動報告	P23
議員提出議案	P11		

幼

稚園のアンケートがすごい！

あなたの想いは私たちが届けます！

羽村市私立幼稚園保護者連合会

「羽村市私立幼稚園保護者連合会(私幼連)」は、市内にある五ノ神幼稚園・さかえ幼稚園・ルーテル羽村幼稚園・富士学院幼稚園の保護者で構成し、子育ての環境をより良くするための活動を行っています。

「私幼連」の活動を教えてください

小林 さやかさん(会長)



私幼連は会員である市内4園の保護者から選出された役員9人で運営しています。活動としては、毎年各園の保護者にアンケートを実施し、それを要望書としてまとめて、市に提出しています。任期は1年で、その他の活動はその年の役員で話し合っており、決めています。今年度は例年のアンケートに加え、「私幼連だより」の

発行回数を増やし、アンケート結果に基づく講師を招き、「絵本と子供について」というテーマで講演会も実施しました。また、初めて市議会議員との懇談会をし、市長訪問なども行いました。

今回、アンケート内容を変えて取り組まれたそうですが、その理由は何ですか？

小林 過去の資料を見て、要望書の内容が毎年同じように感じました。保護者が変わっても、子供が過ごしやすい環境のための要望は変わらないことを市に伝えつつ、少し視点を変えたいと思い、今回

のアンケートでは、保護者が知りたい習い事についてのサイトのこと、幼稚園の良さを伝えるために幼稚園を選んだ理由・魅力も回答してもらいました。沢山の素敵な意見があり、他園の良さも知ることができました。園長先生方にも喜んでいただき、実施してよかったです。

「私幼連だより」作成にあたり工夫したことはありますか？

小林 私は役員になるまで私幼連のことをよく知りませんでした。「私幼連だより」もあまり目を通せていなかったのですが、まずは「私幼連だより」を読んでもらい、活動を知り、興味を持ってもらえることを目標に作成しました。

市内には、さまざまな活動を通じて市民の暮らしを支えている方が大勢います。議会として、そのような方々の活動を知り、また市民の皆さんにもご紹介しながら、議会の役割を考えていきたいと思っています。今回は文教厚生委員会が担当しました。

宮崎 智香さん



作成の際には、読んでもらえるようにこれまでに掲載していたいなかった各園の良い所やイベント情報なども掲載しました。また、挿絵などを入れ、目に留まるような工夫をしました。

<私幼連だより>



【表紙の写真】

- (上)私幼連の打合せの様子 (令和7年1月撮影)
- (下)タウンミーティング(P4)の様子

役員になってよかったことは

ありますか？

渡邊 早帆理さん



富士学院幼稚園は父
母会がない
ので役員へ
のイメージ

が湧かず、最初は不安でした。しかし、メンバーにも恵まれ、同年代の子供を持つ保護者と関われる新鮮な機会になりました。

安岡 彩さん



家事と子育てに追われていた中で、活動を通じて自分

も社会の一員であると感じることができました。

1年間の活動を通して感じたことを
教えてください

友永 綾那さん



市長訪問では、園長先生が幼児教育への想いや、入園

する子が少なくなっている危機感を伝えていて、勉強になりました。今年は様々な新しい取組を行ったので、次の役員にも私幼連はできることがたくさんあると伝えたいです。

宮崎 役員になり、入園児数が減少していることを知りました。アンケートで幼稚園の魅力に対する意見がたくさん出る中で減少はもったいないですし、「私幼連だより」を通じて魅力をどんどん発信する必要がありますと思いました。

渡邊 多くの人が子供や子育てについて考え、行動していることに気がきました。日々、支えられながら子育てできているのだなと実感しました。

安岡 私幼連役員になったからこそできる経験をたくさんさせてくださいました。想像よりも楽しく、やりがいを感じたので、来年も役員を続ける選択をしました。

小林 私幼連のように保護者の意見を吸い上げて、市に直接届けられる場所はとても貴重だと思います。私幼連活動を繋げていく事の大切さを実感しました。

今後の展望をお願いします

友永 講演会の内容は、私たち子育て世代の心にぐっと響くものがあり、感動しました。来年もぜひ続けてほしいです。

宮崎 私は仕事をしながら幼稚園に子供を通わせています。共働きなら保育園、というイメージがありますが、幼稚園にも通わせることもできます。保育園に通わせている保護者にも、幼稚園も素敵な所だと伝わってほしいです。

渡邊 講演会のように保護者がたくさん参加するイベントをこれからも行い、私幼連の活動をもっと知ってもらえたらと思います。

安岡 一人の保護者では何もできませんが、私幼連ならできることはいっぱいあるなと思っています。今、幼稚園の一番の課題は、入園児の減少に歯止めをかけることだと考えます。

小林 私幼連は保護者の味方であり、声をあげればその声が市に届くことを知ってほしいですし、私幼連の活動に興味を持ってくださる方が増えてくれたら嬉しいです。

インタビューを終えて

幼稚園の良さが知られず、園児数が減少傾向にあることは本当に残念。なんとしても私幼連の役員はじめ、幼稚園、保護者と力を合わせてこの危機を乗り越えたいという熱い気持ちが伝わり、応援したくなりました。

お忙しいところご協力いただき、ありがとうございました。

羽村市私立幼稚園 保護者連合会

❖ 会員 9人

※各園から2人選出。

❖ 主な活動

私幼連だより、要望書の作成、市長訪問など

❖ 活動場所

プリモホールゆとろぎ他

❖ 任期 1年





2/1に
ゆとろぎにて
開催しました

羽村市議会・タウンミーティング みんなで考えよう！はむらのミライ

羽村市議会・タウンミーティングは、市民と議員が意見交換を行い、羽村市をより良いまちにするにはどうしたら良いかを一緒に考え、皆さんの意見をまちづくりに活かしていくために行っています。今回のタウンミーティングは多くの方に参加いただき、活気にあふれました。「羽村リコーダーアンサンブル」の皆さんの演奏で和やかにスタートし、議会から「羽村市の現状と今後」について報告した後、グループワーク「みんなで考えよう！はむらのミライ」を議論しました。その中では活発な意見が飛び交い、もっと良いまちにしたいという熱い思いが伝わってきました。これからも市民の皆さんの声を聞く場をつくっていきたいと考えます。



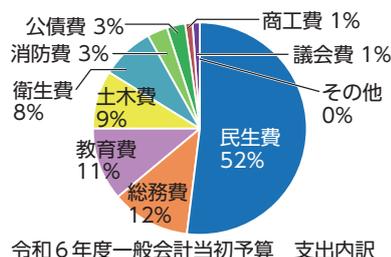
議会からの報告「羽村市の現状と今後」

「羽村市の現状と今後」と題して、市の人口、財政、主要な計画などについて説明しました。限られた時間の中、市政の大きな枠組みを捉えてもらうことを重視しました。

【人口】第六次羽村市長期総合計画に記載されている将来人口推計について説明しました。

【財政】令和6年度予算を過去の予算と比較しながら説明し、議会の一般質問などでもたびたび取り上げられる財政指標なども紹介しました。

【計画】第六次羽村市長期総合計画、羽村市公共施設等総合管理計画、第六次羽村市地域福祉計画の概要を説明するとともに、計画に沿った今後の動向についても紹介しました。



グループワーク

テーマごとに各常任委員会の委員が3つのグループに分かれ、市民の方とディスカッションし、最後に発表をしました。

総務委員会

公共施設の削減 人口減少対策 財政健全化

テーマが少々難しかったが、多くの方に参加いただきました。市の策定する計画や事業は、先を見越しているものなのか、十分に市民の意見を聞いているのか、時代に合っているのかなど、耳の痛い意見を多くいただきました。だからこそ、意味のある活発な議論でした。

【グループワークの中で出た意見】

- ・公共施設をどうするかは、市民の意見を十分に聞くべき
- ・建物はランニングコストも考え、将来を見据えた計画が必要
- ・区画整理は、時代に合った計画になっているか疑問
- ・不登校の子が増える中、教育の向上こそ急務では
- ・財政の健全化は、どう収入を増やすかに力点を置くべき



環境まちづくり委員会

まちづくり 産業振興 環境保全

公衆トイレや道路環境の整備、市内の緑化推進などの市民生活に身近なテーマにとどまらず、空き地の活用や区画整理などの大きな事業まで、幅広い意見が交わされました。まちづくりのスケールの大きさを実感する議論となりました。



【グループワークの中で出た意見】

- ・街並みや玉川上水を望む景勝地等を活かすまちづくりを
- ・若者が羽村で遊びたくなる大型商業施設が必要
- ・羽村街道沿いにモノレールを通すなど、夢のある将来に
- ・見えている緑は他市の山々で、羽村にある緑は少ない
- ・玄関口である羽村駅の東口にあるトイレが不衛生

文教厚生委員会

子育て支援 学校再編 高齢者・障がい者対策 健康 文化・芸術

市民の方から積極的に発言いただき、議論の時間が足りないように感じました。様々なテーマがありましたが、特に学校についての意見が多く出たことから、市民の方にとっての学校への関心度の高さ、児童・生徒への思いを実感しました。

【グループワークの中で出た意見】

- ・学校再編のやり方には大きな問題があると思う
- ・子育てしやすい市にするのに学校数を減らすのはおかしい
- ・高齢者や障がい者が安心して暮らせるようなまちづくりを
- ・市職員のジェンダー平等の意識の向上を
- ・学校で各学年が繋がれるような教育を行ってほしい
- ・子供達がどういう大人・先生に触れ合えたかが人間形成上重要



厳しい財政状況でも、市民ニーズに応える 過去最大規模の新年度予算を可決

3月11日～13日に、16人の委員で構成された一般会計等予算審査特別委員会を開催し、令和7年度予算について審査しました。その結果、一般会計と4つの特別会計、2つの公営企業会計の新年度予算をすべて可決すべきと決定しました。

この特別委員会の審査結果を本会議最終日に報告し、一般会計は修正案が出されましたが否決となり、7つの会計すべてを原案のとおり可決しました。特別委員会での主な質疑を紹介します。

■令和7年度当初予算～各会計の内訳と前年度当初予算との比較～

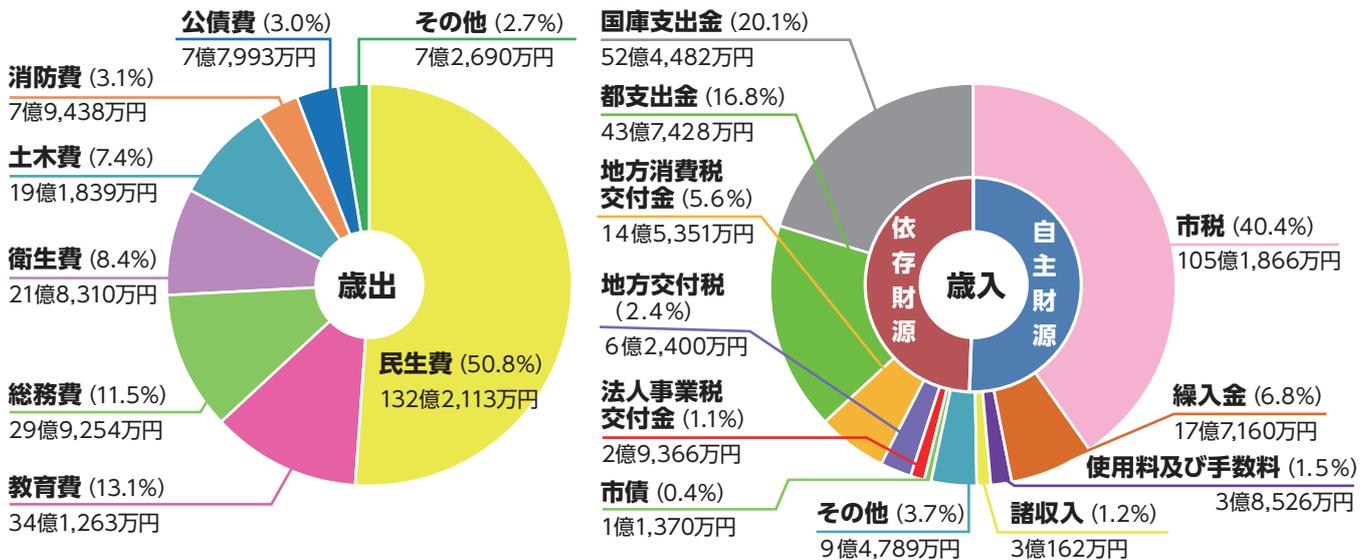
(単位：万円)

区分	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率	
一般会計	2,602,900	2,441,000	161,900	6.6%	
特別会計	国民健康保険事業	556,630	580,870	△ 24,240	△ 4.2%
	後期高齢者医療	165,010	160,660	4,350	2.7%
	介護保険事業	449,870	434,380	15,490	3.6%
	羽村駅西口土地区画整理事業	185,410	196,200	△ 10,790	△ 5.5%
特別会計合計	1,356,920	1,372,110	△ 15,190	△ 1.1%	
水道事業 (公営企業会計)	184,242	174,936	9,306	5.3%	
下水道事業 (公営企業会計)	181,004	186,186	△ 5,182	△ 2.8%	
全会計の単純合計	4,325,067	4,174,233	150,834	3.6%	

※水道・下水道事業会計は、「収益的支出」と「資本的支出」を合計し、予算額としています。

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

一般会計歳入歳出総額260億2,900万円



委員の質疑

一般会計歳入

- Q** 市民税個人分の算出根拠は。
- A** 令和6年1月から9月までの毎月勤労統計調査の現金給与総額の伸びや税額控除の伸び、定額減税が終了した影響などを踏まえながら積算を行った。
- Q** 森林環境譲与税の使い道は。
- A** 自然環境観察ツアーの実施を予定している。
- Q** 普通交付税の増額理由は。
- A** 基準財政需要額の算定で物価高騰や給与改定が加算されたため。
- Q** 東京都からの市町村総合交付金が6700万円増額となった理由は。
- A** 学校給食費の無償化に伴うものである。
- Q** 動画広告収入を増やすための取組は。
- A** 市公式YouTubeにおいて再生回数が多い動画を研究していきたい。

一般会計歳出

行政運営

Q 公共施設の再編に向けた懇談会の時期と内容は。

A 10月頃を予定している。策定予定の公共施設再配置構想のたたき台を示し、意見を伺いたい。

Q チャットボットシステム使用料を減額した理由は。

A 令和6年度は全課にライセンスを付与する予定であったが、管理の難しさから、ライセンス数を減削したため。

Q 新たに導入する文書管理・電子決裁システムの効果は。

A ペーパーレス化等により、毎年約170万円の削減が見込まれる。

Q 戦後80年事業の原爆被害等を疑似体験できるVRゴーグルの使用はいつか。



VR画像(被爆後の様子)
(出典:PEACE PARK TOUR VR)



補聴器



こども家庭センターを置く保健センター

A 平和の企画展の中で使用する。

Q 新規の街頭防犯カメラは、どこに設置するのか。

A 盗難の発生しやすい自転車駐車場等が考えられる。PTAからの要望や福生警察署との協議を踏まえ決定する。

Q 東京都と合同で総合防災訓練を実施するが、日程と内容は。

A 事前にリハーサルを実施し、8月29日に災害対策本部の訓練、30日に孤立地域対応訓練、31日に展示・体験訓練と救出救助訓練などを行う。

くらし

Q 65歳以上で非課税世帯の方を対象に実施する補聴器購入費助成事業だが、上限の4万円を超える

補聴器を購入する場合は。

A 上限である4万円を市が補助し、残額はご自身でお支払いいただく。

Q 議会で質問の多い、公園管理の予算額が令和6年度と変わらぬ管理の改善はできるのか。

A 指定管理者と打合せを行っており、改善策を考えている。

Q LINEを使用した、道路や公園等の不具合箇所の通報システムの開始時期は。

A 令和7年度中に開始予定である。

Q プレミアムデジタル商品券事業の実施内容は。

A 6月頃から約1か月間の申込期間を設け、7月中旬に抽選結果通知、8月下旬までに当選された方へデジタル商品券を販売する。

子ども・子育て

Q 新たに設置することも家庭センターの統括支援員とは。

A 母子と児童福祉の調整役を担う。人材は現在の職員が行うことになる。

Q 東児童館の空調設備の改修工事は、夏の暑い時期・冬の寒い時期にまたがってしまうのでは。

A 夏期は現在の空調を使用する。

10月から12月に閉館し、工事を実施する予定である。

Q 学童クラブ職員への大学生や高校生の応募状況は。

A 保育士や教員を志望する方からの応募が多い。ぜひ若者に運営に従事してほしいと考えている。

教育

Q 部活動が地域展開することで、コンクールへの参加ができなくなるなどの影響が出るのでは。

A そのような場合は、学校に部活動の名前を残し、参加できるようにする等、柔軟に進めていきたい。

Q 一人一台端末の更新を行うが、どのようなものか。

A これまでと同じChromebook端末を予定している。

Q 校内別室指導支援員事業を、予算計上せずにどう継続するのか。

A 子供と家庭の支援員、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー等の様々な職種の方と連携し、推進していく。

Q 図書館の新聞のタイトル数はどう変わるのか。

A 週刊の英字新聞の購読を始めるため、1紙増える。



委員の討論

一般会計では8件の討論があり、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

一般会計

反対

現場の声が届いていない

区画整理の見直しに踏み切れないこと、財政健全化への具体策が何も示されていないこと、上意下達の教育施策でコミュニティ・スクールや学校再編などで現場の声が届かず距離が広がっていることから、本予算に反対する。

<令和かがやき>

反対

問題点のある予算である

高齢難聴者への補聴器購入助成を始め評価できる施策がある一方で、反対の声があげ続けられている羽村駅西口土地区画整理事業に巨費を投じ、権利者の先の見えない不安と負担は想像を絶するなど問題点のある予算案であり、反対。

<日本共産党>

賛成

自主財源増加への取組に期待

「次世代へつなぐ、安全・安心な未来を築く予算」とした。

堅調な市税だが徴収率の向上、新たな歳入源の確保等、自主財源増への取組に期待。厳しい財政状況の中で次世代へつなぐ、未来を築く取組を評価し賛成。

<公明党>

賛成

市民福祉の向上に資する予算

こども家庭センター設置、物価高騰対策、防犯対策等、社会情勢に即した取組が見られ、市民福祉の向上に資する予算である。市民や議会とのコミュニケーションの下、将来を見据えたまちづくりをすることを求め、賛成。

<新政会>

賛成

創意工夫を凝らした予算

依然として厳しい財政状況ではあるものの、「子供たちへの投資」「市民の安全・安心対策、地域の強靱化対策への投資」「行政のデジタル化への投資」などを主要事業とした、創意工夫を凝らした予算と認められ、賛成。

<羽村市議会都民ファーストの会>

賛成

市債残高を減らす編成を評価

公共施設の補修や児童・生徒用の端末の購入など大きな支出があるが、借入を抑制し市債残高を減少させる編成は評価する。

西口区画整理は抜本的に見直すべきであり、7億円余の繰出金は認めない。

<市民ネットワーク>

賛成

こども家庭センター設置等を評価

歳入では、人口減少が進む中、市税は前年度に比べ4.8%の増となった。歳出では、こども家庭センター、街頭防犯カメラの設置等は評価できる。一般財源による不登校児童・生徒の校内別室における支援員の配置を希望する。

<双葉会>

賛成

歳入確保の努力を理解

予算は住民福祉向上に使われるもの。市財政悪化で244億円は借金と基金の約19億円で編成。

財政再建に向け歳入確保の努力は理解する。悪化要因の一つ、区画整理の見直しが必要。

<世論>

特別会計

■国民健康保険事業会計

Q 資格確認書の発行見込み数は、

A 通常分3000件と一斉更新後1万7000件、合わせて2万件分の予算を計上している。

■介護保険事業会計

Q 地域包括支援センターに新たに配置する生活支援コーディネーターの役割は、

A 体操教室等の地域の団体に、高齢者の支援を担っていただくマッチングを行う。高齢者の方のニーズの把握や地域資源の開発も行う。

■羽村駅西口土地区画整理事業会計

Q 羽村駅西口駅前周辺地区のまちづくりに関するイメージプランの作成準備の内容は、

A 懇談会の実施とアンケート調査等を行い、幅広く意見を聴取し、羽村駅前の賑わいの創出、イメージプランの作成をしていきたい。

Q 懇談会の対象となる駅前周辺とはどこを指すか。

A 現時点では確定していない。駅前交通広場周辺・新奥多摩街道に続く通り・都市計画道路7・5・1号線沿線を想定している。

Q 埋蔵文化財の調査費用は、

A 令和7年度までの予算ベースで約11億円である。

■公営企業会計

■水道事業会計

Q 指定避難所の給水管の耐震化の内容は、

A 硬質塩化ビニル管からステンレス管に管種替えを行う。

Q 給水管の耐震化の対象施設は、

A 令和7年度は富士見小学校、武蔵野小学校、小作台小学校で実施する。今後、順次整備する。

■下水道事業会計

Q 排水設備計画確認・検査手数料導入を検討する理由は、

A 水道事業と同様に手数料を徴収することで、事業の持続可能な経営基盤の健全化を図るため。

※後期高齢者医療会計は、質疑が特にありませんでした。

羽村駅西口土地区画整理事業会計

反対

事業の見直しをすべき

広い道路を造るため970棟を取り壊し移動する事業は22年で市費の43%、93億円を使いながら道路一本できていない。橋本市政で年度事業の縮小。都市計画道路などの優先事項を進めるならば、事業の見直しをすべき。 <世論>

賛成

適切な予算措置である

令和7年度羽村駅西口土地区画整理事業会計予算は、国庫補助金と都補助金を最大限利用し、関係権利者の皆様に不利益が生じないよう、計画的かつ着実な事業推進を図るための適切な予算措置であると考え、賛成。 <新国会>

賛成

推進に向けた事業と評価

三つの優先事項を中心として、新規事業の「羽村駅西口駅前周辺のまちづくりに関するイメージプランの作成準備」を行うなど、推進に向けた事業内容と認められるので、賛成。 <羽村市議会都民ファーストの会>

羽村駅西口土地区画整理事業会計では3件の討論があり、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

その他の特別会計、公営企業会計の討論はなく、全会一致で可決すべきと決定しました。

※内容は要約しています。詳細は会議録をご覧ください。会議録は議会終了後2か月程度でできあがり、インターネットで会議録をご覧になる場合は、「羽村市議会」→「会議録の検索と閲覧」→「令和7年」→「一般会計等予算審査特別委員会」

議案審議

■第2回臨時会（2月）に市長から提出された議案は、条例に関する議案4件、補正予算案6件、あわせて10件を可決しました。

■第1回定例会（3月）に市長から提出された議案は、新年度予算案7件（6〜9ページ）のほかに、条例に関する議案15件、補正予算案7件、その他の議案2件、あわせて31件でした。いずれも、可決・同意・異議ない旨答申しました。議決結果については、12〜13ページをご覧ください。

■議員提出議案は、意見書1件を可決しました。

■審査した請願1件は不採択、陳情3件は1件が趣旨採択、2件が不採択となりました。

主な議案の概要は次のとおりです。

市長提出議案

■物価高騰対策へ、高齢者施設や幼稚園等の支援等を計上

令和6年度羽村市一般会計補正予算(第8号)

【主な内容】 歳入歳出それぞれ1億2360万円を増額し、補正後の予算現額を歳入歳出それぞれ266億72万5000円とするものです。
【議決結果】 原案可決

質疑

Q 介護サービス事業者運営費の助成を行うが、デイサービス事業所への支援は。

A 今回支援する対象は、東京都で現在実施している物価高騰対策の助成の対象外となっている施設である。デイサービス事業所は都で助成を実施している。

Q 助成は速やかに行われるか。
A 要綱を制定し、令和6年度中に助成を行う予定である。

■省令の施行に伴い、保健師等の配置基準などを変更

羽村市地域包括支援センターの運営及び職員の基準を定める条例の一部を改正する条例

【主な内容】 介護保険法施行規則及び指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴い、条例の一部を改正するものです。
【施行日】 公布の日
【議決結果】 原案可決

質疑

Q 条例改正の背景は。

A 全国的に人材不足等で、専門職種である保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーが配置できなくなっているため、国の基準が見直されたものである。

Q 市の地域包括支援センターの人員体制はどうなっているか。
A 充足している。

「羽村市子ども計画」の着実な推進のため、条例を改正

羽村市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例

【主な内容】

子ども・子育て支援法に基づく事務や子供に関する施策を推進するとともに、市民や市内で活動する団体、民間事業所との連携による「子ども計画」の着実な推進を図る必要がある、羽村市子ども・子育て会議の所掌事務や委員などについて見直しを行うため、条例の一部を改正するものです。

【施行日】 令和7年4月1日及び

令和7年8月1日

【議決結果】

原案可決

質疑

Q 委員の選出で、子供の保護者が対象ではなくなった理由は。

A これまで保護者は羽村市私立幼稚園協会・羽村私立保育園協議会と市民公募委員から選出されていたが、保護者会のない園もあり選出が難しいとの意見があった。今回の見直しで、市民公募委員の枠を2人から3人に増やし、その

中から保護者と若者を選出するように見直す考えである。



羽村市子ども計画（概要版）

市長の給料等の減額を延長

令和7年度における羽村市長の給料等の特例に関する条例

【主な内容】 市長の給料等について、令和7年4月1日から令和8

年3月31日までの間、一定の率を減額するため、特例条例を制定するものです。

【施行日】 令和7年4月1日

【議決結果】 原案可決

質疑

Q この議案を提案するに至った市長の考えは。

A 特別な事案での給料の減額以外については、本則に沿った金額

で予算編成を行うべきと考えている。このため、これまでの4年間減額をしていた副市長、教育長の給料は本則に戻す判断をした。しかし、先頭に立ち財政健全化を進めるため、市長のみ減額を行う考えである。

請願

羽村市議会議員の定数削減を求める請願書

(要旨)

羽村市議会議員の定数を現在の18人から、少なくとも4人削減してほしい。

【議決結果】 不採択

討論

採択 人口減少に合わせた定数にし、議員報酬も削減できるという請願理由と市民感情を理解する。(羽村市議会都民ファーストの会)

不採択 削減が必ずしも市政を前進させ、財政難等の課題を解決すると言えないと捉える。(新政会)

採択 市の財政健全化が喫緊とな

る中、議会だけが聖域化されていると考える。(令和かがやき)

不採択 多様な課題への市民の声を聞く必要があり、現時点での削減は難しいと考える。(公明党)

不採択 定数は人口と比較して多すぎるとは言えず、バランスがとれている。(日本共産党)

不採択 削減で、議会の役割、女性の政治参画への阻害となる恐れがある。(市民ネットワーク)

議員提出議案

意見書を可決しました

北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決に関する意見書

(要旨)

国会及び政府に対し、拉致被害者の早期帰国に向けた取組や、国民的気運の醸成のための啓発の強化などを行い、北朝鮮による日本人拉致問題を解決することを強く求める。

【提出先】 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、外務大臣、拉致問題担当大臣

【議決結果】 原案可決

※内容は要約しています。詳細はインターネット録画中継（3月5日・21日分）をご覧ください。

■市長提出議案の議決結果

＜第2回臨時会(2月)で全会一致となった議案＞

件名・概要	議決結果	件名・概要	議決結果
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	令和6年度羽村市国民健康保険事業会計補正予算(第4号)	原案可決
羽村市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例		令和6年度羽村市介護保険事業会計補正予算(第3号)	
羽村市長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例		令和6年度羽村市福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計補正予算(第2号)	
議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例		令和6年度羽村市水道事業会計補正予算(第1号)	
令和6年度羽村市一般会計補正予算(第8号) →P10		令和6年度羽村市下水道事業会計補正予算(第1号)	

■市長提出議案の議決結果

＜第1回定例会(3月)で全会一致となった議案＞(令和7年度当初予算を除く)

件名・概要	議決結果	件名・概要	議決結果	
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	羽村市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	
羽村市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例		羽村市地域包括支援センターの運営及び職員の基準を定める条例の一部を改正する条例 →P10		
羽村市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例		羽村市布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部を改正する条例		
羽村市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例		令和6年度羽村市一般会計補正予算(第9号)		
羽村市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例		令和6年度羽村市一般会計補正予算(第10号)		
羽村市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例		令和6年度羽村市国民健康保険事業会計補正予算(第5号)		
令和7年度における羽村市長の給料等の特例に関する条例 →P11		令和6年度羽村市後期高齢者医療会計補正予算(第2号)		
羽村市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例		令和6年度羽村市介護保険事業会計補正予算(第4号)		
羽村市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		令和6年度羽村市水道事業会計補正予算(第2号)		
羽村市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		令和6年度羽村市下水道事業会計補正予算(第2号)		
羽村市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例 →P11		職員の懲戒の手續及び効果に関する条例の一部を改正する条例		
		監査委員の選任について		原案同意
		人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて		異議ない旨答申

■各会派の賛否■

議案／ ○…賛成 ×…反対

請願・陳情／ ○…採択 ×…不採択 □…趣旨採択

凡例

■会派名■

新…新政会 公…公明党 共…日本共産党 ネ…市民ネットワーク

都…羽村市議会都民ファーストの会 令…令和かがやき 世…世論 双…双葉会

※会派の人数には議長を含みます。

<令和7年度当初予算の議決結果>

件名 (詳細は P6 ~ P9 をご参照ください)	会派名 (数字は人数)								議決結果
	新	公	共	ネ	都	令	世	双	
	(6)	(4)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	
一般会計予算※	○	○	×	○	○	×	○	×	原案可決
羽村市国民健康保険事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	
羽村市後期高齢者医療会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	
羽村市介護保険事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	
羽村市福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計予算	○	○	×	×	○	×	×	×	
羽村市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	
羽村市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	

※一般会計予算は修正案が出されましたが、修正案に対する採決を行った結果、賛成少数で否決となりました。

■議員提出議案の審議結果

件名・概要	議決結果
北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決に関する意見書 → P11	原案可決

■請願・陳情の審議結果

件名	審査した委員会	会派名 (数字は人数)								本会議での議決結果
		新	公	共	ネ	都	世	令	双	
		(6)	(4)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	
羽村市議会議員の定数削減を求める請願書 →P11	議会運営委員会	×	×	×	×	○	×	○	○	不採択
職員の市政誤り発言に訂正を求めるのが常道		×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
原油・物価及びエネルギー価格等高騰に伴う中小企業支援策の実施を求める陳情書	環境まちづくり委員会	□	□	□	□	□	□	□	□	趣旨採択
発がん性のあるPFAS汚染の実態を明らかにすることを求める陳情		×	×	○	○	○	○	×	×	不採択

会 派 名 簿

新 政 会

さくらざわ	ひろ と	いげ ざわ	あつし
櫻沢	裕人	池澤	敦
の ぎま	かず や	あき やま	よし のり
野崎	和也	秋山	義徳
たか だ	かず と	とみ まつ	たかし
高田	和登	富松	崇

公 明 党

かね こ	
金子	ひとみ
なかにま	まさる
中嶋	勝
とみなが	のりまさ
富永	訓正
いし い	ひさ お
石居	尚郎

日本共産党

はま なか	じゅん
浜中	順
すず き	たく や
鈴木	拓也

羽村市議会都民ファーストの会

はま なか	とし お
濱中	俊男

世 論

やま ざき	よう いち
山崎	陽一

市民ネットワーク

ちん ま	ひで こ
門間	淑子

令和かがやき

はせ ひら	こう ぞう
馳平	耕三

双 葉 会

かん	ゆう しん
菅	勇真

◆会派とは、政治上の主義や政策が同じ議員の集まりで、議会活動を行う上での基礎となります。

※令和7年3月31日現在の会派名簿です。
 ※令和7年4月1日から、林田敦子議員が「令和かがやき」に加入し、高田和登議員が「新政会」から「つながる力」に会派を変更しました。

般質問

一般質問とは、議員が市の施策の状況などについて質問することです。

第1回定例会では、

2月26日、27日、28日の3日間にわたり

16人の議員が一般質問を行いました。

その要旨をお伝えします。

※原稿は、議員自身が要約し作成しています。

※答弁内容は、3月時点のものです。

※二次元コードから、一般質問の内容を動画で視聴できます。



《Q》清流地域に避難経路のバイパス道路建設を

《A》東京都やあきる野市と協議を行っていく



石居 尚郎 議員（公明党）

羽村の希望ある

明るい未来を示そう

第六次羽村市長期総合計画後期基本計画を検討するにあたり、主要な政策について質問した。

質問 東京都の羽村大橋拡幅工事に併せて、清流地域の避難経路のバイパス道路建設の検討を。

市長 今後、実現の可能性について東京都やあきる野市と協議を行っていく。

質問 気候変動リスクを踏まえた防災・減災対策をどのように進めるか。

市長 環境省のマニュアルも参考にしながら、引き続き羽村市の実情に即した防災・減災対策を講じていく。

質問 重層的支援体制構築の着実なる推進を図るための施策を聞く。

市長 地域共生社会を実現するためには、現在の福祉施策を更に強化するとともに、組織横断的な施策の展開が必要。また、行政だけでなく、社会福祉協議会を始めとする関係機関との協働による包括的な支援体制の構築が不可欠。令和8年度からの重層的支援体制整備事業の本格実施に向けた作業に着手しており、「福祉が真に必要な市民を誰一人として取り残すことのない支援」の実現を目指していく。

質問 移住・定住対策について、より野心的に推進すべきではないか。

市長 子育て世代の転入促進に重点的に取り組むことで、実効的な移住・定住対策を進めていく。



2年後に後期基本計画を策定する『第六次羽村市長期総合計画』の冊子



《Q》平和の発信へ、被爆樹木二世株の祈念植樹を

《A》市の平和事業と併せて実施を検討する



中嶋 勝 議員（公明党）



日本非核宣言自治体協議会事務局がある長崎市の平和公園の祈念像

戦後80年、被爆80年の今こそ平和継承の強化を

羽村市が日本非核宣言自治体協議会に加盟して10年。節目の年に平和事業の更なる連携強化について質問した。

質問 協議会では、被爆の実相を広く伝えるため、資料を無償貸し出しする「巡回原爆展」事業を実施している。大いに活用するべきではないか。

市長 市の戦後80年事業においては、開催時期等の折り合いが付かず実現には至らなかったが、令和8年度以降の実施について調整していく。

質問 平和発信の一つとし

てクスノキやアオギリの被爆樹木二世を株分けしている。祈念植樹を検討してはどうか。

市長 令和7年度の平和事業と併せて実施について検討していく。

蛍光灯等のLED化へ

早期推進を

水銀を使う蛍光灯の製造や輸出入が禁止される2027年問題を受け、質問した。

質問 品不足や価格高騰が叫ばれる中、市として早い段階でLED化していくことを望む。財源も含めた年度計画が必要ではないか。

市長 更新手法や特定財源の確保を含めた検討を進め、令和7年度中に更新計画を策定していく。

■その他の質問
新たな取組で職員の人材確保を



《Q》児童発達支援センターの設置の見通しは

《A》設置に向けて取り組んでいく



金子 ひとみ 議員（公明党）

子供の幸せを

最優先する社会へ

質問 幼児教育、保育現場を支える連携アドバイザーが配置され、支援を行っている。アドバイザーの取組と成果は。

市長 学童クラブの巡回支援や学童クラブ職員への指導・助言、児童の育成支援での小学校との連携・接続などへの対応を行っている。学童クラブ職員からは子供への向き合い方や関わり方等の助言が大変参考になるとの声が寄せられている。

質問 児童発達支援センターの設置について、今後の見通しを聞く。

市長 市の関連事業との効

《Q》優先路線を選定し、路面下空洞調査の計画を

《A》調査路線の選定や財源の確保など具体的に検討する



富永 訓正 議員（公明党）



平成26年に市道の路面下空洞調査を実施した際に空洞が発見された現場

上下水道管の状況と路面下空洞調査について

市内の下水道の老朽化が進む中、路面下空洞の調査が重要。

質問 優先路線を選定し、路面下空洞調査の実施計画を。

市長 調査路線の選定や財源の確保など、調査への具体的な検討を進める。

マイナンバーカードの更なる普及と

利用促進等について

生活の利便性向上、官民の業務効率化、市民ニーズに合った多様な幸せの実現に向けた取組を。

質問 住民ニーズの高い市独自サービスで、利便性の向上を図っては。

市長 国の方針等を踏まえ、安全性に十分配慮した上でサービスの拡充に向け、先行事例の研究、情報収集を行い検討を進める。

GIGAスクール端末の更新と活用について

令和7年度実施計画において「1人1台端末の更新準備及びネットワーク環境の充実」が示された。

質問 端末機能向上による新たな取組として平和、防災事業を始め、国内外の子供たちとの交流事業の実施を。

教育長 従来に増して多様な交流活動が可能と想定される。実現の可能性について各学校と協議する。

質問 学校に行けない子供への更なる有効的な活用を

考えては。

教育長 双方向性の高い活動、大容量データの活用も期待できる。先進的な取組の情報収集を行い、誰一人取り残さない教育環境の整備を進める。



《Q》子供のインフルエンザ予防接種費用助成は

《A》財政状況や他の子育て施策との優先度を判断



櫻沢 裕人 議員（新政会）



SIDS普及啓発用ポスター(抜粋)

子供のインフルエンザ感染予防について

質問 子供のインフルエンザ感染による重症化リスクについて、市の見解は。

市長 多くの場合は安静や適切な治療により回復するが、まれにインフルエンザ脳症等の深刻な合併症を引き起こすリスクがある。

質問 子供のインフルエンザ予防接種費用の助成に関する東京都や都内自治体の動向は。

市長 東京都では令和6年度から、生後6か月から13歳未満を対象に市町村が接種費用を助成した場合に、都が助成額の2分の1を負担する「小児インフルエン

乳幼児突然死症候群（SIDS）の普及啓発について

質問 SIDSの普及啓発等のため、市内保育施設や医療機関等との間で情報共有や連携を図っているか。

市長 国のガイドライン等に関する情報提供や「羽村市産後ケア事業安全管理マニュアル」の配布を行い、乳児の安全確保等に関する認識の共有を図っている。

ザワクチン任意接種補助事業」を開始した。多摩26市では、13市が助成事業を実施している。

質問 重症化リスクの高い乳幼児や経済的負担の大きい多子世帯等を対象に、市でもインフルエンザ予防接種費用の助成を始め、効果検証しては。

市長 今後の財政状況や他の子育て施策との優先度を総合的に判断しながら、国や近隣自治体の動向を注視する。

■その他の質問
これからの羽村市立学校の在り方について



《Q》自主的に下水道管の緊急安全点検を行う考えは

《A》市独自の緊急点検を直ちに実施した



秋山 義徳 議員（新政会）



自主的に緊急安全点検を行った汚水管

市内道路の

安全対策について

質問 埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故を受け、自主的に下水道管の緊急安全点検を行う考えは。

市長 市独自の緊急点検を直ちに実施した。口径80cm以上の汚水管約1・3kmを、国の通知に基づき、職員がマンホールの蓋を開けて目視で点検を実施し、異常がないことを確認した。

公共施設等総合管理計画と広域連携について

質問 公共施設等総合管理計画を合理的に進めるには、自治体が独自に公共施設を管理するのではなく、できるものは近隣市町村等で維

持管理し、広域連携を同時に検討する必要があると考えるがどうか。

市長 公共施設等総合管理計画において、周辺自治体等との広域連携や相互利用を検討していく。しかし、構成自治体ごとに施設の保有状況や広域連携に対する考え方が異なることから、現段階では広域連携に関する取組を、市の公共施設再配置構想に反映することは難しい。

多摩都市モノレール

延伸誘致について

質問 多摩都市モノレール延伸誘致の考えは。

市長 市議会と認識を共有しながら、周辺自治体との情報交換や連携を図り、多摩地域都市モノレール等建設促進協議会を通じた要請活動の継続が重要と考える。市民の皆様の中で機運が醸成されていくことも重要な役割を果たすと認識している。



《Q》校内別室指導を利用している児童・生徒の数は

《A》小学校28人、中学校34人、合計62人



菅 勇真 議員（双葉会）



校内別室指導を行っている教室

羽村市の教育について

質問 校内の別室を利用して登校している児童・生徒の数、稼働率と、今年度小・中5校に登録されている校内別室指導支援員の数は。また、来年度も継続して支援員を配置するのか。

教育長 令和7年1月末時点で、小学校3校で28人、中学校2校で34人、計62人。稼働率の統計はとっていないが、登校日については、基本的にいつでも利用できる状態になっている。また、今年度小・中学校5校に登録されている校内別室指導支援員の数は、小学校22人、中学校6人、合計28人。令和7年度は、東京都の2か

年の指定期間中である2校の小学校に、継続して配置する予定である。

市民の声について

質問 公園管理について、週2回の管理は本当に実施されているのかとの厳しい声がある。指定管理者の作業車両等の台数、及び従事する作業員の数は。

市長 指定管理者による市内公園の維持管理については、週2回以上の点検を実施し、公園内の状況を把握した上で、適宜、ゴミ収集や除草、樹木の剪定などの必要な維持管理作業を行っている。作業に当たっては、トラック型軽自動車1台、ワゴン型軽自動車1台、1トントラック1台の計3台の作業車両と4人の作業員を配置している。



《Q》不登校出現率が全国平均より高い。どう考えるか

《A》教育委員会として大きな問題と認識している



浜中 順 議員（日本共産党）

不登校対策を強化し、

安心して通える学校に

質問 不登校生徒の出現率が全国平均6・71%に対し、羽村市は8・73%と高い。対策を強化する必要があると考えるがどうか。

教育長 教育委員会として大きな問題であると認識している。学校に通えていない生徒に対する学びの保障は、極めて重要である。

質問 市の予算で全小・中学校で別室指導体制を作り、不登校になりがちな児童・生徒を救う必要があると考えるがどうか。

教育長 東京都の補助事業終了後も各学校で校内別室指導を継続していけるよう



市内の中学校

に助言していく。

質問 市内には不登校の親の会があり、親子とも助けられている。支援の強化は。

教育長 会とどのような支援が有効であるかなど、引き続き対話と検討を重ねていく。

市民の生活を守るため、羽村駅西口土地区画整理

事業は見直しを

質問 区画整理事業の市債の増額に伴う返済の公債費は今後どのように増額となる予想か。

市長 事業の進捗による新たな借入を予定しており、公債費は増える傾向にある。

質問 土地権利者や市民の意見をよく聞いた上で、土地権利者や市民の負担が

からず、市の財政力に見合った、多くの市民が納得できる計画に見直すことが必要と考えるが。

市長 今後も引き続き本事業を効果的かつ効果的に進めていく考えである。



《Q》防災無線をコミュニティFMと連携しては

《A》連絡体制の構築に向け、検討を進める



野崎 和也 議員（新政会）

防災から減災、

そして備災へ

質問 防災無線の補完をコミュニティFMと連携して行えないか。

市長 令和7年7月に、羽村市と福生市を放送エリアとするコミュニティFM放送局の開局が予定されている。新たな情報伝達手段として有意義である。運営事業者と災害時における連携体制の構築に向け、検討を進める。

質問 平時のコミュニティFM活用に関する見解は。

市長 行事や各種手続きの案内、生活に密着した市政情報、市の魅力や地域資源等を、音声メディアを通じて



開局予定の「Hello FM」

て広く発信することで、シティプロモーションの強化が期待できる。

質問 キッチンカー事業者との災害時応援協定を結んでは。

市長 避難所における食事の質の確保という観点から、キッチンカーの活用も有効と考え、先行して協定を締結している自治体を参考に、災害時の食事の提供に関する協定について検討していく。

公共施設のマネジメントに

顧客体験という視点を

質問 学校・教育施設を、公の施設としてカスタマー・エクスペリエンス（顧客体験）という視点を用以て複合的に活用できないか。

市長 公の施設の複合化は今後、公共施設再配置構想を策定する中で検討していく考えである。カスタマー・エクスペリエンスも大事な視点の一つと捉えている。



《Q》市役所をWi-Fiが使える環境にすべき 《A》費用対効果なども含めた総合的な検討をする



高田 和登 議員（新政会）

Wi-Fiの

公共施設への普及について

質問 市役所でWi-Fiが使用できる環境にすべきと考えるが。

市長 費用対効果なども含めた総合的な検討を進める。

質問 現在、Wi-Fiが使える公共施設はいくつあり、それはどこか。

市長 プリモホールゆとろぎ、産業福祉センター、羽村駅、小作駅の4か所である。

質問 災害時に避難所用Wi-Fiの立ち上げ等を行う「避難所連絡員」とは誰のことか。

市長 指定避難所に市職員を3人ずつ配置することとしており、これらの職員を運用上、避難所連絡員と位置付けている。

置付けている。

質問 避難所用Wi-Fiは多摩ケーブルネットワーク株式会社との協定により無償提供されているが、拡大の予定は。

市長 令和6年度、指定避難所10か所への設置が完了した。今度の整備拡大については検討する。

質問 避難所用Wi-Fiの周知を。

市長 広報はむらなどで周知する。

前立腺がんの

早期発見のために

質問 前立腺がんの腫瘍マーカーであるPSA検査を特定健康診査で実施していない理由は「科学的根拠が現状では不十分」とのことであるが、それを市職員に実施する理由は何か。

市長 市民を対象とした特定健康診査と、羽村市役所が一事業所として職員に実施する健康診断は、その実施根拠や目的が異なるものである。



羽村駅・小作駅周辺の「はむらCity Wi-Fi」



《Q》漫画の貸出は1人1回1冊限定だが、見直しを 《A》今後、運用を見直し貸出冊数の変更を行う



門間 淑子 議員（市民ネットワーク）

図書館をより魅力的に

質問 図書館アンケートでは個別意見は公表されていないが、どのような声が多かったか。

教育長 図書館の蔵書や新刊の要望54件、図書館の利用方法52件、新聞や雑誌35件、開館時間や休館日27件、職員対応22件であった。これらの自由意見は、教育委員会の見解を付記し、3月中に公開する。

質問 漫画は貸出し冊数が1人1回1冊限定だが、見直すべきではないか。

教育長 アンケートでもコミック系漫画の貸出冊数を増やして欲しいとの要望があった。今後、運用を見直し貸出冊数の変更を行う。

し貸出冊数の変更を行う。

ペットボトルの

水平リサイクルで

更にCO2削減を

ペットボトル水平リサイクルは、新しく製造するよりもCO₂を60%削減できる。

質問 多摩地区でも実施自治体が増えている。事業者から働きかけはあったか。実施してはどうか。

市長 令和5年に、飲料メーカーから事業内容の説明を受けた。実施に向けて、多角的な視点から比較検討を進めている。

平和施策を更に進めよう

質問 広島や長崎の平和祈念像に捧げられた千羽鶴が再生され、折り紙になっていく。利用できるか。

市長 平和への想いをつなぐ取組であり、意義あるものと考え、今後検討する。



羽村市図書館のまんがコーナー



《Q》校内別室指導を市の独自予算で継続する考えは

《A》考えはないが、各学校で継続できるよう助言する



馳平 耕三 議員（令和かがやき）

羽村市の教育についての市長の理想と教育の諸問題について問う

質問 「校内別室指導支援員配置事業」について、東京都の予算では、本事業は2年間となっている。児童・生徒の問題行動や不登校が急増している中、令和6年度で都の予算が終了する3校を令和7年度はどうする考えか。

教育長 都の補助事業終了後も、各学校で創意工夫を行い、継続していけるよう、各学校に助言していく。

質問 利用者の保護者、校内別室指導支援員にはどう説明するのか。

教育長 保護者には、別室



校内別室指導教室

利用に係る決まりなどについて実施校が個別に説明を行い、支援員には、事業指定期間について、単年度ごとに実施校が説明を行っている。

質問 これまで通り実施するには、どれくらいの予算が必要で、市の独自予算で継続する考えはないか。

教育長 3校で1240万3千円必要となる。市の独自予算で継続する考えはないが、各学校が創意工夫を行い、校内別室指導を継続できると助言を行っていく。

質問 小・中学校の再編を市長はどう考えるか。

市長 学校教育の観点から検討することが基本。その上で、公共施設の整理統合、財政運営、都市計画等の総合的なまちづくりの視点を加え、教育委員会と緊密に協議しながら進めていく。

■その他の質問
羽村市の厳しい財政状況と今後の見通しについて問う



《Q》多摩都市モノレールの延伸へ、所見は？

《A》より一層の要請活動を進めることが重要



池澤 敦 議員（新政会）

多摩都市モノレールについて

質問 延伸に向け、羽村市も行政レベルの連携開始へ舵を切るべきでは。所見は。

市長 国や東京都からの情報収集や情報交換などを毎年実施している。羽村方面への延伸ルートは、周辺自治体との情報交換や連携を図り、多摩地域都市モノレール等建設促進協議会を通じてより一層の要請活動を進めることが重要。市民の皆様の中で機運が醸成されていくことも重要な役割を果たすと認識している。

質問 震災を想定した場合、モノレールは有効な物資輸送手段等になることも期待



多摩都市モノレールと緑が調和する沿道

され、防災力の強化にも資すると思われるかどうか。

市長 災害時等における輸送手段としても、鉄道と同様に重要な都市基盤施設であると認識している。

市民の交通安全について

質問 運転免許証の自主返納を奨励する事業について、羽村市でも検討しては。

市長 「高齢者運転免許自主返納サポート協議会」に関する情報の提供や制度の周知を行う。

質問 免許証の自主返納をされた方にも、引き続き外出を楽しんでもほしい。電動アシスト自転車の購入代金を一部補助するなど、取り組むべきでは。

市長 運転免許証をお持ちでない高齢者との公平性の観点から、慎重に検討すべき課題があると認識している。コミュニティバスはむらんの利便性の向上を図り、市内公共交通の充実に取り組み

■その他の質問
産業振興について



《Q》下水道管の点検は、管まで降りて行ったのか

《A》マンホールを開け、上から覗いて点検した



鈴木 拓也 議員 (日本共産党)



下水道管の目視点検の様子

下水道管破損による事故をおこさない対策をとろう!

質問 羽村市では、下水道管に問題がないことを確認したと、先日話があった。どう確認したのか。

市長 口径80cm以上の汚水管約1・3kmについて、国の通知に基づきマンホールを開けて目視で点検を実施し、異常がないことを確認した。

再質問 目視点検というのは、点検員が下水道管まで降りて、点検したのか。

上下水道部長 マンホールを開け、上から覗き込んで、流下の状況や、マンホールの側面を点検した。

質問 硫化水素がたまりやすい箇所はいくつあるのか。

市長 令和9年度までに、汚水管の市内全域の調査が一巡する。その後も計画的に調査を継続する。

質問 今後は、点検・補修を強化する必要があるのでは。

市長 令和9年度までに、汚水管の市内全域の調査が一巡する。その後も計画的に調査を継続する。

質問 腐食が確認されている箇所はあるのか。

市長 テレビカメラ調査により補修箇所を特定し、緊急度の高い箇所は速やかに補修し、その他は翌年度に補修している。

質問 腐食が確認されている箇所はあるのか。

市長 テレビカメラ調査により補修箇所を特定し、緊急度の高い箇所は速やかに補修し、その他は翌年度に補修している。

市長 市が特定するのは困難だが、国のガイドラインに基づき、31箇所を硫化水素の発生が懸念され、腐食のおそれが大きい排水施設と特定している。

質問 下水道の定期点検の内容と頻度は。

市長 平成25年度から毎年度、テレビカメラによる内面調査を実施している。

質問 腐食が確認されている箇所はあるのか。

市長 テレビカメラ調査により補修箇所を特定し、緊急度の高い箇所は速やかに補修し、その他は翌年度に補修している。

質問 今後は、点検・補修を強化する必要があるのでは。

市長 令和9年度までに、汚水管の市内全域の調査が一巡する。その後も計画的に調査を継続する。

質問 腐食が確認されている箇所はあるのか。

市長 テレビカメラ調査により補修箇所を特定し、緊急度の高い箇所は速やかに補修し、その他は翌年度に補修している。

質問 腐食が確認されている箇所はあるのか。

市長 テレビカメラ調査により補修箇所を特定し、緊急度の高い箇所は速やかに補修し、その他は翌年度に補修している。

■その他の質問
動物公園はこれからどういう姿になるのか?/核兵器禁止条約を批准すべきと羽村市から発信しよう!/国民健康保険税の引き下げをすすめてよ!



《Q》事業指針の「人口7万の地域の中心地」にいつなるか

《A》人口増加に転じる時期を明確に示すことは困難



山崎 陽一 議員 (世論)



市が示した羽村駅西口の将来像だが???

区画整理撤回要求第71弾

質問 事業具体化の指針の「モノレールが走り、人口7万人の地域中心地になる」とはいつか。

市長 現時点で人口増加に転じる具体的な時期を明確に示すことは困難。

質問 美しく快適で住みよい活力に満ちたまちの実現で地区内人口増加につながると言うが、人口増加予測数は。

市長 人口増加が目的ではなく、推計していない。

質問 財政面から事業実現は不可能ではないか。移転費を1棟当たり2720万円から3690万円に更新したが、市費負担の増加は。

市長 不確定要素が多く

市長 約65棟に移転説明をしている。

質問 移転交渉のプロセスと承諾後の移転から仮住まいの期間は。

市長 「建物等の移転補償のご案内」等の資料に基づき説明。令和5年度実績の承諾後の移転、仮住まい期間は最短で5か月、最長で20・5か月間。

再質問 移転棟数970棟のうち住宅はいくつか。

まちづくり部長 国庫補助金採択のために作成した「住宅市街地整備計画」から860棟が住宅と捉えている。

質問 住民合意のなさを、どう認識しているか。

市長 権利者との具体的な協議移転を前提に補償契約書を取り交わしており、これが合意と捉えている。

質問 6年間の移転は190棟。移転の2年前から交渉なら87棟。建物調査は何棟か。

市長 約65棟に移転説明をしている。

質問 移転交渉のプロセスと承諾後の移転から仮住まいの期間は。

市長 「建物等の移転補償のご案内」等の資料に基づき説明。令和5年度実績の承諾後の移転、仮住まい期間は最短で5か月、最長で20・5か月間。

再質問 移転棟数970棟のうち住宅はいくつか。

まちづくり部長 国庫補助金採択のために作成した「住宅市街地整備計画」から860棟が住宅と捉えている。

質問 住民合意のなさを、どう認識しているか。

市長 権利者との具体的な協議移転を前提に補償契約書を取り交わしており、これが合意と捉えている。

質問 6年間の移転は190棟。移転の2年前から交渉なら87棟。建物調査は何棟か。

市長 約65棟に移転説明をしている。



《Q》ふるさと納税は収支プラスの自治体を参考に

《A》体験型返礼品の導入などに取り組む



濱中 俊男 議員（羽村市議会都民ファーストの会）



羽村市のふるさと納税ポータルサイト

ふるさと納税について

質問 直近5年間のふるさと納税による寄付額及び市民税の減収額は。

市長 令和元年度の寄付額は209万6680円、市民税控除額は5755万5000円。

令和2年度の寄付額は456万1480円、市民税控除額は6282万1000円。

令和3年度の寄付額は188万7254円、市民税控除額は8044万9000円。

令和4年度の寄付額は391万2100円、市民税控除額は1億952万8000円。

令和5年度の寄付額は357万3954円、市民税控除額は1億3040万7000円である。

質問 羽村市の取組は。

市長 19事業者による82品目の返礼品を用意し、インターネットを通じて、簡単に寄付を行えるようにしている。

質問 工夫している点は。

市長 職員や企業活動支援員を通じて市内業者に協力を呼びかけている。

質問 大都市近郊の収支プラスの自治体を参考とすべきでは。

市長 地域資源を活かした魅力ある返礼品の開発や、訪問型・体験型返礼品の導入、企業版ふるさと納税の推進など、工夫を凝らしながら新たな財源の確保にも取り組んでいく。

■その他の質問
羽村市指定保養施設の利用について／災害時相互応援協定について



新議員の紹介

3月30日に行われた羽村市議会議員補欠選挙により、新しい議員が選出されました。任期は令和7年3月31日から令和9年4月30日です。

プロフィールと抱負をご紹介します。

はやしだ あつこ 議員
林田 敦子



職業 会社員
年齢 57歳
住所 小作台2-18-5
サニーガーデン205
連絡先 090-9319-4955

当選証書を手にし、身の引き締まる思いでございます。

羽村市全体を考えることはもちろんですが、介護施設に長く勤めておりまして、介護、高齢者、福祉に注力してまいります。

お一人お一人の価値観が尊重され、いい人生だったと振り返られるような社会作りを目指します。

傾聴と対話を重視し、市民の皆様のかげこみ寺のような存在になります。

「羽村市をもっとやさしく、もっとあったかく」を実現します。

議会活動報告

市議会議員は、定例会や臨時会のほかにも、各々が所属する委員会や一部事務組合等に関係する会議や視察、研修などにも出席しています。

令和7年2月1日～令和7年4月30日の主な活動

2月

- 1日 ■ 羽村市議会タウンミーティング「みんなで考えよう！はむらのミライ」
- 4日 ■ 令和7年第1回羽村・瑞穂地区学校給食組合議会定例会
 - 令和7年第2回議会運営委員会
 - 第2回広報委員会
- 5日 ■ 令和7年第1回瑞穂斎場組合議会定例会
 - 令和7年第1回西多摩衛生組合議会定例会
- 7日 ■ 令和7年第2回羽村市議会臨時会
 - 令和7年第1回議員全員協議会
 - 東京都市議会議長会議員研修会 (J:COMホール八王子)
- 12日 ■ 西多摩地域広域行政圏協議会審議会
- 14日 ■ 東京都市議会議長会定例総会
 - 令和7年東京都市町村議会議員公務災害補償組合議会定例会
- 17日 ■ 第17回議会改革推進委員会
- 18日 ■ 第3回議会運営委員会
- 19日 ■ 令和7年第1回東京たま広域資源循環組合議会定例会
- 20日 ■ 令和7年第1回青梅、羽村地区工業用水道企業団議会定例会
- 21日 ■ 令和7年第1回福生病院企業団議会定例会
- 26日 ■ 第1回羽村市議会定例会(初日)
- 27日 ■ 第1回羽村市議会定例会(2日目)
- 28日 ■ 第1回羽村市議会定例会(3日目)
 - 第4回議会運営委員会

3月

- 4日 ■ 一般会計等予算審査特別委員会(補正予算)
 - 令和7年第1回基地対策特別委員会
- 5日 ■ 第1回羽村市議会定例会(4日目)
- 6日 ■ 令和7年第1回環境まちづくり委員会
 - 令和7年第1回文教厚生委員会
- 7日 ■ 令和7年第1回総務委員会
 - 第5回議会運営委員会
- 11日～13日
 - 一般会計等予算審査特別委員会(当初予算)
- 17日 ■ 第6回議会運営委員会
 - 第18回議会改革推進委員会
- 18日 ■ 基地対策特別委員会所管事務調査(横田基地に関する情報提供について)
 - 令和7年第1回羽村市土地開発公社評議員会
- 19日 ■ 第3回広報委員会
- 21日 ■ 第1回羽村市議会定例会(最終日)
 - 第2回議員全員協議会
- 24日 ■ 文教厚生委員会所管事務調査(介護保険事業所連絡会との懇談会)
- 27日 ■ 第4回広報委員会

4月

- 7日 ■ 第5回広報委員会
- 14日～16日
 - 一期議員研修
- 17日 ■ 第91回関東市議会議長会定期総会
- 21日 ■ 東京都市議会議長会臨時総会

しぎかいカレンダー

●第2回定例会(6月)の予定●

日	月	火	水	木	金	土
					5/30 陳情メ	31
6/1	2	3 議運	4	5	6	7
8	9	10	11 本会議	12 本会議	13 本会議	14
15	16 本会議	17 予特 (補正)	18	19 常任委	20 常任委	21
22	23	24 議運	25	26	27 本会議	28
29	30					

- 陳情メ…請願・陳情の6月定例会審議予定分の締切
 - 議運…議会運営委員会
 - 常任委…常任委員会（総務、環境まちづくり、文教厚生）
 - 予特（補正）
…一般会計等予算審査特別委員会（令和7年度補正予算）
- ※会議の予定は変更になる場合があります。
詳細は議会事務局までお問合せください。

議会を見よう！知ろう！

～次の定例会は6月～

以下の方法で議会をご覧いただけます。

- 1 議場で傍聴 ライブで！**
当日、市役所4階の議会事務局にお越しください。
- 2 ケーブルテレビで生中継**
多摩ケーブルネットワーク(TCN)で、本会議の様子を生中継でご覧になれます。放送日は横のカレンダーをご参照ください。
- 3 インターネットで録画中継**
開催日の3日後(土・日曜日、祝日を除く)から、インターネットで録画中継を見ることができます。
- 4 会議録で読む**
会議終了後2か月程度で会議録ができあがります。冊子または、羽村市公式サイトから見ることができます。

羽村市公式サイト

<https://www.city.hamura.tokyo.jp/>

羽村市議会

検索



編集後記



【広報委員会委員】

富永 訓正(委員長)
濱中 俊男(副委員長)
池澤 敦 野崎 和也
金子 ひとみ 高田 和登
浜中 順

予算議会とも言われる3月定例会では、各議案等の審議を始め、令和7年度の予算審査を行いました。予算審査では、新規事業やレベルアップ事業だけでなく、継続事業等への予算配分が、現在の財政状況に対し適正なのかどうかも含め、質疑を通して細かく審査しました。

3月定例会が閉会してすぐに、羽村市長選挙、羽村市議会議員補欠選挙が行われました。5月には議会の役員改選が予定されているため、この2年間活動を行ってきた現在の広報委員会委員での発行は、本号をもって最後となりました。

次号からは、新たな広報委員での編集となります。今後も皆様に親しまれる議会だよりを作成してまいります。(富永)

発行/羽村市議会 編集/広報委員会

〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 Fax 042 (555) 0889
Tel 042 (555) 1111 (内線412~414)



「ぎかいのトビラ」は、再生紙を使用しています。